

報道関係者各位

令和8年8月18日

山梨県森林環境部県有林課

課長 穴井 剛

電話 055-223-1623 (内線 6250)

国内有数規模のJ-クレジット創出へ ～山梨県有林のプロジェクトが国の登録完了～

令和7年度から山梨県と三井物産株式会社が連携して進める「やまなし県有林 J-クレジット創出プロジェクト」について、このたび国の審査を経て、J-クレジット制度への登録が完了しました。

本プロジェクトによるクレジット創出量は累計で 100 万 t-CO₂ を超え、FSC®認証林 (FSC®C012256) において創出されるクレジットとしては国内最大となる見込みです。

今後は、令和8年度内の販売開始に向けて準備を進めるとともに、クレジットの販売収益を県有林の森林整備に活用し、CO₂ 吸収機能や水源涵養機能、生物多様性保全機能など、森林の公益的機能の維持・向上を図ります。

●プロジェクトの概要

(1) プロジェクト名

やまなし県有林 J-クレジット創出事業

(2) 連携事業者 (令和7年5月22日協定締結)

三井物産株式会社

(3) 登録対象森林

山梨県有林のうち、県が管理する 145,449ha

(4) 内容

県有林における森林経営活動による CO₂ 吸収量を、J-クレジット制度に基づきクレジット化するもの

●参考

・J-クレジット制度は、省エネルギー設備の導入、再生可能エネルギーの利用、森林管理等による温室効果ガスの排出削減量又は吸収量を、国がクレジットとして認証する制度です。

・販売された J-クレジットは、脱炭素に取り組む企業が、自らの事業活動に伴う温室効果ガス排出量のオフセットに活用できます。

・今後8年間にわたり県有林の CO₂ 吸収量を毎年算定し、第三者機関による審査等の手続きを経て、順次クレジットが発行されます。